

フクシマガリレイ株式会社

証券コード：6420

FINE!

Fresh Information & Next Efforts

株主・投資家の皆さまへ

第73期中間報告書

2023年4月1日～2023年9月30日

GALILEI

Be cool, Be alive.

今期の業績について

当第2四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年9月30日)におけるわが国経済は、2023年5月に新型コロナウイルス感染症(以下、コロナ)が5類感染症に変更されるなど社会経済活動の正常化が一段と進み、個人消費やインバウンド需要の持ち直しの動きがみられました。一方で、エネルギーコストおよび原材料価格の高騰による消費者物価の上昇や、世界的な金融引き締めや中国経済の先行き懸念などにより、引き続き先行き不透明な状況にあります。

当企業集団を取り巻く環境は、外食産業では、エネルギーコストや原材料価格の高騰、人手不足の影響を受けつつも、コロナが5類感染症に変更されて以降、人流が増加したこと以外食需要やインバウンド需要は回復傾向が続いています。流通産業では、家庭の電気・ガス代高騰等による節約志向の高まりで内食需要が堅調ですが、店舗のエネルギーコストや原材料価格の高騰により、設備投資について慎重な傾向が継続しており、先行き不透明な状況にあります。また、食品製造業界では、人手不足対応のための自動化や省人化等の需要はあるものの、エネルギーコストや建築資材価格の高騰等が影響し、食品メーカーを中心として設備投資に慎重な傾向がみられ、先行き不透明な状況にあります。尚、低温物流業界では、物流の2024年問題と総称される自動車運転業務における労働時間の上限規制に対応するため、物流拠点の見直し等による建設需要が継続しております。

冷凍冷蔵庫販売では、店舗での食品加工やテイクアウトの需要が落ち着きを見せ、プラスチックや冷凍冷蔵ロッカー等の売上は減少しましたが、外食産業の需要回復に合わせて飲食店および宿泊施設向けの汎用冷凍冷蔵庫の売上が増加したことなどにより、売上高は125億3千7百万円(前年同四半期比0.6%増)となりました。

医療・理化学製品販売では、薬用保冷庫の調剤薬局・ドラッグストア向け販売が増加傾向にある一方で、病院・クリニック向けの販売が減少したことなどにより、売上高は6億3千7百万円(前年同四半期比2.2%減)となりました。

冷凍冷蔵ショーケース販売では、主に流通産業の店舗の改装需要が堅調に推移したため、スーパーマーケットやドラッグストア向けの販売が増加しました。また、コンビニエンスストア向けの自然冷媒を採用したショーケースの販売も引き続き堅調に推移したため、売上高は219億4千8百万円(前年同四半期比28.4%増)となりました。

大型食品加工機械販売では、エネルギーコストや原材料価格の高騰の影響を受け、食品メーカーを中心に設備投資について慎重な傾向が継続したことに加え、前年第4四半期に物件が集中し当第2四半期の物件が少なかったことが影響し、売上高は24億6千2百万円(前年同四半期比24.0%減)となりました。



大型パネル冷蔵設備販売では、物流の2024年問題を背景に低温物流拠点の需要は堅調に推移していますが、コンビニエンスストアや食品工場の設備投資が落ち着きを見せたことなどにより、売上高は61億6千4百万円(前年同四半期比2.4%減)となりました。

小型パネル冷蔵設備販売では、スーパーマーケットやホテル、コンビニエンスストア向けの売上が増加したことなどにより、売上高は32億8千3百万円(前年同四半期比13.4%増)となりました。

サービス販売では、スーパーマーケットやコンビニエンスストア向けの冷凍冷蔵ショーケースのメンテナンス、保守契約の売上が増加しました。また、外食産業の需要回復に伴う冷凍冷蔵庫等や、トンネルフリーザーのメンテナンスの売上も増加したため、売上高は65億1百万円(前年同四半期比12.0%増)となりました。

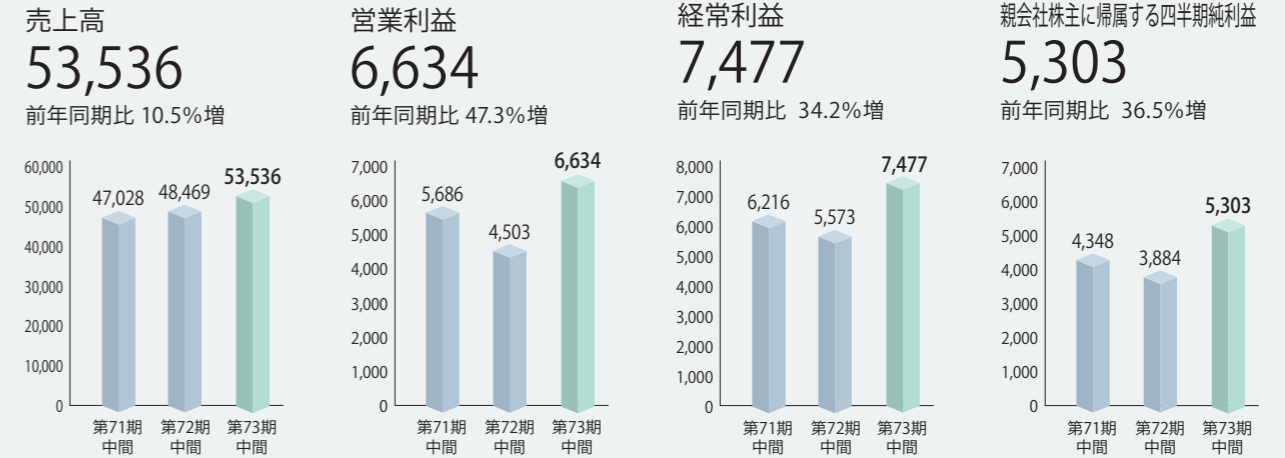
製造部門においては、原材料価格は依然として高騰が続いており、加えて海外輸入部品購入における為替の影響を軽減すべくさらなる生産性の向上や、代替部材使用の検討等に取り組んでおります。また、2023年3月にショウケンガリレイの新社工場を建設しさらなる受注拡大に向け生産体制を整備し、6月にはフクシマガリレイの岡山工場に新棟を建設し高付加価値商品の生産性向上に取り組んでおります。ガリレイグループでは、2021年にサステナブルビジョン「Dramatic Future 2050」を策定し、2050年までに食品の生産からテーブルに並ぶまで温室効果ガスの排出を実質ゼロにすることに取り組んでおります。

また、「グリーン冷媒への転換」「環境性能の高い製品を開発・提供」「冷媒ガス漏洩防止」のアクションを戦略的に推進し、バリューチェーン全体のCO₂排出量削減に取り組むことで、環境先進企業として価値を提供してまいります。取り組み内容としては、縦型業務用冷凍冷蔵庫および小型タイプのキューブアイス製氷機をノンフロン冷媒R1234yf(GWP: 1)仕様へとモデルチェンジを実施しております。自然冷媒採用大型コンデンシングユニット「NOBRAC」や、ノンフロン冷媒仕様機種をバリエーションに追加したリーチインショーケースなど、その他製品についても計画的に地球温暖化係数の低い冷媒に切り替えております。

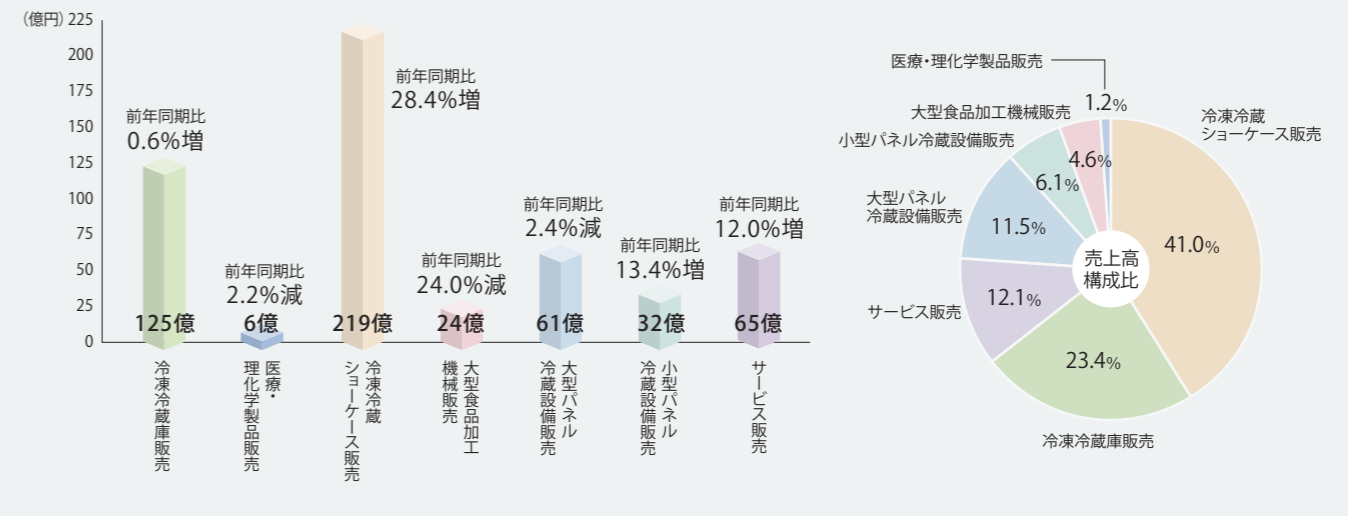
その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は535億3千6百万円(前年同四半期比10.5%増)、営業利益は66億3千4百万円(前年同四半期比47.3%増)、経常利益は74億7千7百万円(前年同四半期比34.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は53億3百万円(前年同四半期比36.5%増)となりました。

財務ハイライト

第73期中間連結決算(単位:百万円)



事業別売上高





業界初「グリーン冷媒 R1234yf」を採用した、 環境配慮型業務用冷凍冷蔵庫「Xシリーズ」発売

地球にも人にもやさしい冷媒で、
自然と食を守り続けます。

社会にとって重要な課題となっている気候変動。その対策としてフクシマガリレイは環境への悪影響が極めて少ない「グリーン冷媒 R1234yf」を採用したタテ型業務用冷凍冷蔵庫「Xシリーズ」を2023年10月に発売しました。

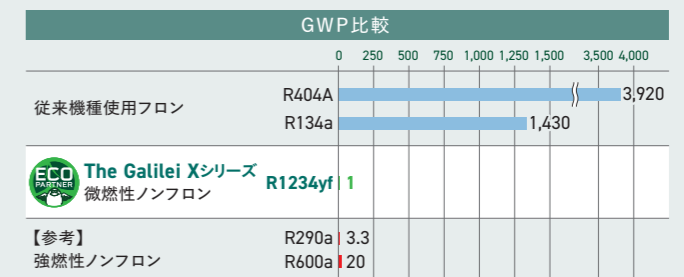
環境への配慮に加え、安全に取り扱える「地球にも人にも優しい新時代の冷媒」です。



タテ型業務用冷蔵庫
GRD-120RX

POINT 1 | 地球環境への影響を最小限に抑える

「Xシリーズ」に採用しているのは、微燃性のグリーン冷媒「R1234yf」。カーエアコンや自動販売機にも使用されている冷媒です。従来の機種で使用していたフロンに比べ、環境への影響度を示すGWP（地球温暖化係数）の数値が大幅に下がっているように（右図参照）、環境に配慮した製品であることがわかります。



POINT 2 | 取り扱いやすく安全

強燃性ノンフロン「R290a」や「R600a」など同じGWPの低い他の冷媒と比べ、据付やメンテナンス時の取り扱いが安全に行えます。また、修理も設置している店内で対応が可能です。



POINT 3 | 豊富な製品ラインナップ

サイズや用途に合わせて選べる、豊富な製品ラインナップ。タテ型業務用冷凍冷蔵庫に加え、今秋に製氷機をリリースしました。



01

セブン&アイグループの食品加工会社(株)Peace Deli様／大手物流不動産企業・日本GLP(株)様

「GLP ALFALINK流山」のプロセスセンターに 空調設備、冷凍冷蔵設備、断熱パネルを納入

セブン&アイグループの食品加工会社である株式会社Peace Deli様。加工作業から出荷までを1ヶ所に集中して行う拠点として、2023年3月に開所されたプロセスセンター（食品加工工場）に、空調設備、冷凍冷蔵設備、断熱パネルを納入しました。

所在地は、日本最大級の多機能型物流拠点「GLP ALFALINK流山」。複数の企業がテナントとして入居する物件の中に、物流センターとプロセスセンターを兼ね備えた施設を作りたいという日本GLP株式会社様の方針と、事業の効率化を目指すPeace Deli様のニーズが一致。フクシマガリレイ・エンジニアリング事業部を含めた3社の協力によってプロジェクトが進みました。



GLP ALFALINK流山

約8,000㎡もの広大な工場を低温に保ち続けるため、各スペースの間取りや用途に応じて冷却設備を提案。また、作業スタッフに風が直接当たらないようソックダクトを採用するなど、細部にもこだわっています。他にもマイナス55℃のマグロ用冷凍庫や、主に食材の殺菌用の水を生成するアクアライザーも設置されているほか、断熱パネルにはガリレイパネルクリエイトの製品が導入されています。エンジニアリング事業部としても過去に例のない規模のプロジェクトで成功を収められた意義は大きく、またPeace Deli様・日本GLP様からもお喜びのお声をいただくことができました。



作業者の快適性確保、落下菌抑制のためにソックダクトを採用

02

食品量販店を運営する(株)OICグループ ロピア様

台湾初出店となる「ららぽーと台中店」に 店内のショーケース、キッチンの冷凍・冷蔵庫を納入

関東地方を中心に、スーパーマーケットを展開されているロピア様。2023年1月に台湾での第1号店となる「ららぽーと台中店」がオープンするにあたり、店内のショーケース、キッチンの冷凍・冷蔵庫をご発注いただきました。

精肉を筆頭に、食品を幅広く取り揃えられた売場には、60台以上のショーケースを納入。また、キッチンにも10台近くの冷凍・冷蔵庫が使われています。

これを機に台湾市場におけるフクシマガリレイの存在感を強くアピールし、ショーケースをはじめとする製品のシェアアップを目指してまいります。



ロピア様の特長である、充実の精肉コーナー



2023年1月にオープンした「ららぽーと台中」

03

繁華街を中心に飲食ブランドを展開する(株) 浜倉的商店製作所様

東急歌舞伎町タワー2Fフードホール 「浜倉的商店 新宿カブキHALL店」様に特注ケース・冷蔵庫を納入

新宿の新たなランドマークとして、2023年4月に誕生した「東急歌舞伎町タワー」。その2Fでエンターテインメントフードホールを展開する株式会社浜倉的商店製作所様に、特注ケースと冷蔵庫を納入しました。日本各地のソウルフードを取り扱う店舗がひしめき合う館内は、「祭り」をテーマとしていることもあって活気にあふれています。その中で特注ケースが設置されているのは「北海道食祭」様のホール。上下2層に分かれ、かつ折り曲げられた形状は独自性にあふれ、店内でも目を引く存在感がありました。



特注ケース



店舗内装にデザインを合わせた冷蔵庫

このような形の特注ケースをご依頼いただいた理由は、限られたスペースで最大限の容量を確保するため。営業・設計の各担当者の知識と経験を活用することで、お客様のご要望にお応えすることができました。冷蔵庫も限られたスペースでご利用いただけるよう、スライド式の扉の製品をご提案したほか、店舗のレトロな内装にマッチさせるために塗装を施すなど、デザイン面でも工夫を凝らしています。

01 FOOMA JAPAN 2023 国際食品工業展に出展しました

グループ会社のタカハシガリレイ(株)、ガリレイパネルクリエイト(株)、ショウケンガリレイ(株)と共同で、FOOMA JAPAN 2023に出展しました。ブースでは「GALILEI GO!!」をテーマに、未来に向けた改善提案を多数ご紹介しました。



■ 主な展示内容

凍結・解凍実演

凍結と解凍の最適化による品質向上や衛生管理、作業時間の効率化を実演を交えながら説明。

トンネルフリーザー & 自動化ロボット/コンベヤライン

急速凍結・冷却するトンネルフリーザーと、マテハンラインにおいて自動化するロボットを組み込んだ「省人/省力化」「食品ロス削減」をテーマにした展示。

内装用ライン照明付き天井パネル

自由度が高く、フレキシブルな対応が可能な天井パネルの展示。

差圧冷却庫・ブラストチラー20型

冷却庫内と差圧ブースに発生させた“差圧”を利用し、短時間で効率よく冷却する『差圧冷却庫』や、カートタイプで効率よく庫内出し入れが可能な『ブラストチラー20型』の展示。

開催概要 日程：2023年 6月6日(火)～9日(金)
会場：東京ビッグサイト



機器や設備、システムの設計・納入から納入後の設備・エネルギー・HACCP管理、メンテナンスまでガリレイグループが一体となってお客様をサポートできる強みを紹介。連日ブースは大勢のお客様で賑わい、当社の新たな技術や製品が多くの関心を呼んでいました。

Topics 02

コンパクトインショーケース・製氷機が「2023年度グッドデザイン賞」を受賞

GOOD DESIGN AWARD
2023年度受賞

コンパクトインショーケース「MEGシリーズ」と製氷機が2023年度グッドデザイン賞を受賞しました。多様化する食ビジネスにおいて幅広くご利用いただけるよう、デザイン性と機能性を兼ね合わせた設計が高く評価されました。



コンパクトイン
ショーケース



小型製氷機
MIRACLEAR® Xシリーズ

Topics 03

日経エデュケーションチャレンジ for SDGsに参加しました

高校生を対象に、仕事の楽しさや情熱を伝えるキャリア教育プログラム「第23回日経エデュケーションチャレンジ for SDGs」に参加しました。

講義のタイトルは「冷やすモノづくりから地球温暖化を食い止める」。当社の事業説明に始まり、冷蔵庫の仕組みや冷媒のはたらき、そして新たに開発されたノンフロン製品の紹介を行いました。



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日現在)	当第2四半期 連結会計期間 (2023年9月30日現在)
資産の部		
流動資産	80,561	84,642
固定資産	32,435	34,276
有形固定資産	18,025	18,725
無形固定資産	649	606
投資その他の資産	13,760	14,944
資産合計	112,997	118,919
負債の部		
流動負債	31,471	33,570
固定負債	1,618	1,634
負債合計	33,089	35,204
純資産の部		
株主資本	75,127	78,243
資本金	2,760	2,760
資本剰余金	3,222	3,299
利益剰余金	72,318	76,156
自己株式	△3,172	△3,972
その他の包括利益累計額	4,706	5,369
その他有価証券評価差額金	4,536	5,012
為替換算調整勘定	123	333
退職給付に係る調整累計額	47	23
非支配株主持分	73	101
純資産合計	79,907	83,714
負債純資産合計	112,997	118,919

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (2022年4月1日から 2022年9月30日まで)	当第2四半期 連結累計期間 (2023年4月1日から 2023年9月30日まで)
売上高	48,469	53,536
売上原価	36,273	38,584
売上総利益	12,196	14,951
販売費及び一般管理費	7,693	8,317
営業利益	4,503	6,634
営業外収益	1,157	935
営業外費用	87	92
経常利益	5,573	7,477
税金等調整前四半期純利益	5,573	7,574
法人税、住民税及び事業税	1,833	2,334
法人税等調整額	△145	△80
法人税等合計	1,687	2,254
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	17
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,884	5,303

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (2022年4月1日から 2022年9月30日まで)	当第2四半期 連結累計期間 (2023年4月1日から 2023年9月30日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	1,064	7,066
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,303	△1,719
財務活動による キャッシュ・フロー	△1,237	△2,293
現金及び 現金同等物に係る換算差額	421	42
現金及び 現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,053	3,095
現金及び 現金同等物の期首残高	43,954	46,182
現金及び 現金同等物の四半期末残高	42,900	49,277

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

Information

会社概要

商号	フクシマガリレイ株式会社
本社	〒555-0011 大阪府大阪市西淀川区竹島2丁目6-18
設立	昭和26年12月8日
資本金	27億6千万円
従業員数	連結：2,388名 単体：1,843名（準社員含む） 2023年3月現在

事業所一覧

主要拠点	本社・関西支社（大阪）、東日本支社（東京浅草橋・東京日本橋） 中部支社（名古屋）、西日本支社（福岡）
支店 営業所 サービスセンター	北海道（札幌）、旭川、函館、帯広、釧路、北東北（盛岡）、青森、 秋田、南東北（仙台）、郡山、山形、千葉、柏、北関東（つくば）、 水戸、宇都宮、高崎、さいたま、南東京、北東京、西東京、甲府、 横浜、厚木、信越（新潟）、長岡、長野、松本、静岡、沼津、 浜松、豊橋、岐阜、三重、富山、金沢、福井、京都、福知山、滋賀、 南大阪、奈良、和歌山、神戸、西宮、姫路、岡山、鳥取、広島、 福山、松江、山口、四国（高松）、徳島、高知、松山、北九州、 久留米、佐賀、東九州（大分）、宮崎、都城、西九州（長崎）、 佐世保、南九州（熊本）、鹿児島、沖縄、石垣、宮古島
サービスセンター	関東（船橋）、関西（大阪）
工場	滋賀（水口）、岡山

グループ会社一覧

タカハシガリレイ株式会社、ガリレイパネルクリエイト株式会社
ショウケンガリレイ株式会社、フクシマトレーディング株式会社
福島国際（香港）有限公司、ガリレイ（タイランド）株式会社
フクシマガリレイシンガポール株式会社、台湾福島国際股份有限公司
フクシマガリレイマレーシア株式会社、福島嘉利雷冷機（上海）有限公司
フクシマガリレイベトナム有限公司、フクシマガリレイタイランド株式会社
フクシマガリレイフィリピン株式会社、フクシマガリレイインドネシア株式会社
フクシマガリレイミャンマー株式会社、フクシマガリレイカンボジア株式会社

役員

代表取締役会長	福島 裕	取締役上級執行役員	日野 達雄
代表取締役社長執行役員	福島 豪	社外取締役（常勤監査等委員）	竹内 博史
取締役副会長執行役員	福島 亮	取締役（常勤監査等委員）	堀之内 健士
取締役常務執行役員	片山 充	社外取締役（監査等委員）	藤川 隆夫
取締役常務執行役員	長尾 健二	社外取締役（監査等委員）	吉年 慶一
取締役上級執行役員	水谷 浩三	社外取締役（監査等委員）	梨岡 英理子

株式のご案内

決算日	3月31日
定時株主総会	毎年6月下旬に開催
配当金受領 株主確定日	3月31日 なお、中間配当を実施する場合の確定日は9月30日
上場取引所	東京証券取引所 プライム市場
公告掲載方法	当社の公告はホームページ https://www.galilei.co.jp/ir/advertise.html に掲載いたします。
株主名簿管理人 および 特別口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 （郵便物送付先） （電話照会先）	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 0120-782-031 受付時間 9:00～17:00（土日休日を除く）

最新情報、サポート情報、デジタルカタログ等、様々なコンテンツが充実。

フクシマガリレイのホームページを、ぜひご覧ください！

www.galilei.co.jp



GALILEI

Be cool, Be alive.



(2023.11) F